

(別紙1-1)

第24回長野県障がい者スポーツ大会参加申込書

本人記入日:令和 年 月 日
市町村受付日:令和 年 月 日

いずれかに○→[ 身体・知的・精神 ]

Form with fields for personal information (フリガナ, 氏名, 年齢, 住所, 電話), sports participation (出場競技), disability classification (障がい区分), medical information (現在治療中の病気の有無), and survey questions (アンケート).

※1~3については、別紙「参加申込書記入上の留意事項」をご確認願います。

Table with 4 columns: 事務処理欄, ゼッケン, and two empty columns.

## 6.ボッチャ

障がい区分	肢体不自由者(1) <切断・機能障がい> <input type="checkbox"/> 1 多肢切断・両下肢完全で立位(※1)	肢体不自由者(3) <脳原性麻痺(脳性麻痺、脳血管疾患、脳外傷等)> <input type="checkbox"/> 6 四肢麻痺で車いす常用 <input type="checkbox"/> 7 けって移動 <input type="checkbox"/> 8 片上下肢で車いす常用、または使用 <input type="checkbox"/> 9 その他走不能(※1)
	肢体不自由者(2) <脳原性麻痺以外で車いす常用、使用> <input type="checkbox"/> 2 第6頸髄まで残存 <input type="checkbox"/> 3 第7頸髄まで残存 <input type="checkbox"/> 4 第8頸髄まで残存 <input type="checkbox"/> 5 多肢切断	肢体不自由者(4) <input type="checkbox"/> 10 電動車いす常用

競技中の車いすの使用	有・無
マイボールの使用	有・無
競技中のアシスタント(※2)	有(アシスタント氏名: )・無
競技中のランプ使用	有・無(持参・貸出希望)

## 【競技区分・解説】

△男女区別なし・年齢区分なし

	区分番号	障がい区分	解説	競技スタイル			
				立位	座位		
肢体不自由	1	切断・機能障がい	1 多肢切断 両下肢完全 両上肢不完全および両下肢不完全	上肢・下肢の4肢のうち3肢体を切断し義足等を使用して立位で競技する者、もしくは脳原性麻痺以外で下肢の3大関節(股・膝・足関節)全てに機能障がいがあり、長下肢装具を使用して立位で競技する者	△		
	2	脳原性麻痺以外で車いす常用、使用	2	第6頸髄まで残存	肩関節周辺の筋力はほぼ正常な四肢麻痺者(肘関節の屈曲と手関節の背屈は正常)		△
			3	第7頸髄まで残存	肩関節周囲と肘関節周囲の筋力がほぼ正常な四肢麻痺者(肩関節と肘関節、手関節の背屈と掌屈が正常だが、物がにぎれない)		△
			4	第8頸髄まで残存	肩関節周囲と肘関節周囲と手関節周囲の筋力はほぼ正常で指の曲げ伸ばしも可能な四肢麻痺者(把持能力はある把持能力はある、指を強く開いたり閉じたりできない)		△
			5	多肢切断	三肢以上を切断し、車いすや椅子に座った姿勢で競技する者		△
	3	脳原性麻痺(脳性麻痺、脳血管疾患、脳外傷等)	6	四肢麻痺で車いす常用	四肢に可動域制限や協調運動障害がある者で両上肢駆動による車いす使用者		△
			7	けって移動	両上肢の障害が重度のため両下肢または片下肢で車いすを駆動させる者		△
			8	片上下肢で車いす常用、または使用	片側の upper limb と下肢または片側の upper limb で車いすを操作する者		△
			9	その他走不能	杖や下肢装具の使用の有無に関わらず、走ることが不可能な者	△	
	4	10	電動車いす常用	四肢もしくは三肢体幹機能障害により電動車いすを常用している者		△	

※ 座位とは、車いす及び椅子に座った競技スタイルを言う。

※「不完全」とは、上肢または下肢の3大関節(肩・肘・手関節または、股・膝・足関節)のうち、1または2関節に機能障がいがあるものをいう。

※ 区分1多肢切断・機能障がい及び区分9その他走不能の選手は立位で競技を行う。

※ 座位で競技する選手(区分2～8および10)で、移動したり、方向を変えたりすることが機能的に困難な者に競技アシスタントを、ランプ使用者にはランプオペレーターをそれぞれ選手1名につき1名を認める。

※ 立位で競技する選手については、安全上の配慮から、投球時以外はボックス内に椅子を準備し、座位にて待機してもよい。